

人権とは、人を愛し、正義を愛する心のことです。けれども、自分の中にその鐘を鳴らすには強い思いが必要となります。今年度の人権啓発劇『真実の鐘が鳴るとき』は、同和問題解決に向けてのメッセージを投げかけました。前川由紀の結婚にあたって、相手の彼との同和問題をめぐめる両親、祖父、妹・由佳のそれぞれの行動……

わが国にまだ残るこの差別問題についての偏見や迷いを払拭し、正しく理解する仲間を一人でも増やし、一刻も早く同和問題を解決するため、私たちは精いっぱい演じました。

人は皆、幸せに生きる権利があります。ところが、世の中には、差別によって幸せを奪われている人がいます。

今回、人権啓発劇で取り上げた結婚差別は、同和問題解決の最後の大きな壁であるともいわれています。相手が同和地区出身という理由だけで子どもの結婚を反対したり、結婚を断ったりする。そういうことは、絶対にあってはならないことです。僕たちは、この劇にかかわるまでは、結

婚なんてまだ先のことだからと、この問題を正直言っており、真剣には考えていませんでした。しかし、練習を重ねていくうちに、こんな不合理なことがあつていいのかと強い憤りを感じ、その思いを演技を通して訴えようと頑張りました。何年か先には、僕たちは結婚します。その時には、この劇の主人公のように強い心をもって、正しく行動できる人間でありたいと思います。人を愛し、正義を愛する強い心こそが差別を打ち破き、人に幸せをもたらすことができます。その心をもって、人を愛する鐘の音を、人権を大切にする鐘の音を響かせましょう。そして、だれもが幸せに生きられるような温かい社会をみんなで作っていきましょう。

【追記】

河北中学校では1990年以来19年間、毎年文化祭において、生徒たちの手による人権啓発劇を上演しています。

図書が寄贈されました

彫刻家で書家の近藤哲夫氏（明理川）から、著書「生きる～作品創りを通して～」200冊が市に寄贈されることとなり、2月10日（火）に、田中教育長から近藤氏に感謝状が贈呈されました。

「本を手にした人に、生きることは何かを考えるきっかけにしてほしい」との趣旨から寄贈いただいたもので、市内すべての小・中学校および図書館、公民館に配布する予定です。



タンパベイ・レイズの

岩村明憲選手からAEDが寄贈されました

アメリカ大リーグ「タンパベイ・レイズ」所属の岩村明憲選手（愛媛県出身）から愛媛県にAED（自動体外式除細動器）が寄贈され、そのうちの1基が2月27日（金）に東予運動公園野球場に設置されました。岩村選手からは昨年にもAEDが寄贈されており、1基がひうち球場に設置されています。



AEDの貸し出しを行っています

市では、持ち運び用AED（自動体外式除細動器）を市民の皆さんに広く貸し出しています。各種スポーツ大会やイベント行事などで必要な際にご活用ください。

詳しくは、スポーツ健康課までお問い合わせください。

■問合せ 市庁舎別館スポーツ健康課 TEL0897-52-1255

ありがとうございました

次の方々からご厚志をいただきました。厚くお礼申し上げます。（順不同 敬称略）

■まごころ銀行へ

▽高橋静男（飯岡）▽田中郁代（下島山甲）▽仁野喜代子（氷見乙）▽横 保（河原津）▽飯尾百合香（大野）▽一色和成（三津屋）▽一色重孝（三津屋）▽玉井由美子（壬生川）▽越智 孟（三芳）▽近藤八重子（小松町妙口）▽ルネサステクノロジ西条事業所職長自主研▽飯岡小学校フレッシュ委員会▽東予ライオンズクラブ▽国興産業(株)▽徳田小学校PTA▽寺田歌謡教室・知里歌謡教室合同歌謡祭▽中川地区婦人会▽徳田地区婦人会

■老人ホーム明水荘へ

▽生け花指導 稲住育子（下島山甲）▽散髪 伊藤泰博（明神木）▽新聞 芥川秀人（神拝甲）▽押し花指導 佐藤ミヨ・秋月理作子（大町）、長瀬 皋（中野甲）▽カラオケ・踊り・現金 大町老人クラブ福寿会

■老人ホーム石燧園へ

▽縫物奉仕 周桑天理教婦人部▽歌・楽器演奏等 花園保育園

■特別養護老人ホーム道前荘へ

▽喫茶・カレンダー作り コープえひめ福祉グループ▽歌・踊り 楠藤会▽清掃作業 J A周桑女性部健康福祉部▽半日喫茶 ボランティア白鷺